



2025 年 12 月 24 日

各 位

会 社 名 売れるネット広告社グループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 加藤公一レオ
(コード番号: 9235 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 植木原宗平
(TEL 092-834-5520)

売れるネット広告社グループ、「売れる動画」量産体制を確立

～制作から運用まで一気通貫で提供し、成果直結の動画施策を推進～



売れるネット広告社グループ、 「売れる動画」量産体制を確立

～制作から運用まで一気通貫で提供し、成果直結の動画施策を推進～

売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：加藤公一レオ、東証グロース市場：証券コード 9235、以下 売れるネット広告社グループ）の連結子会社である売れるネット広告社株式会社は、このたび、D2C・EC・リード獲得領域における成果最大化を目的とした「動画制作代行サービス」を正式に開始したことをお知らせいたします。

これは単なる制作メニューの追加ではありません。

我々が15年以上かけて磨き上げてきた『最強の売れるノウハウ®』を、最も爆発力のある表現手段＝動画に完全移植する、まさに「事業モデルの進化形」であり、グループ成長を次のステージへ押し上げる歴史的号砲です。

【動画広告市場が“確変”する決定的背景】

今、広告市場の主戦場は完全に動画へと移行しています。SNS、YouTube、TikTok、縦型動画、ライブコマース——あらゆる接点で「動画で語れない商品は、存在しないも同然」という時代に突入しました。

しかし、市場には致命的なミスマッチが存在します。

それは、「見た目は綺麗だが、まったく売れない動画」が溢れ返っているという現実です。

多くの制作会社は“映像美”を追求しますが、我々は違う。

我々が作るのは『売れる動画』だけ。

CVR、LTV、ROAS——すべての数値を上げるために存在する、完全成果主義の動画制作です。

勝つための圧倒的優位性



A/Bテストの蓄積

過去20年間の膨大なテストデータから導き出した「売れる構成」を型化しています。



PDCA運用体制

配信結果を即座に分析。クリエイティブを高速で修正・更新し続けます。



媒体最適化

TikTok, SNS, YouTubeなど各プラットフォームの視聴様式に完全適応。

【“最強の売れるノウハウ®” × 動画＝無双状態】

本サービス最大の武器は、2,600 回以上の A/B テストで実証されてきた『最強の売れるノウハウ®』を、台本・構成・演出・尺・訴求順に至るまで完全反映している点にあります。

- ・冒頭 3 秒で“心を掴む”フック設計
- ・購買心理を支配するストーリーテリング
- ・LP・広告・CRM まで逆算した構成思想

これらは、広告運用・D2C 支援の最前線で“結果を出し続けてきた我々だからこそ”再現できる領域であり、競合が決して真似できない深い堀です。

サービスラインナップ

| プラン名称 | 主な内容 | 推奨プラットフォーム |
|------------------|---------------------|-----------------------------|
| 獲得特化ショート広告 | 15-30秒の縦型動画。UGC風演出。 | TikTok, IG Reels, LINE VOOM |
| 記事LP連動型動画 | 理解促進・信頼獲得を目的とした解説。 | 自社LP, 記事LP内 |
| YouTube TrueView | ターゲットを絞った中長尺のストーリー。 | YouTube Ads |
| PDCA運用パック | 月数回の編集修正・追加制作を含む。 | 全プラットフォーム対応 |

【SaaS・広告運用・AI 事業と連動する“シナジー永久機関”】

本サービスは単体で完結しません。

主力 SaaS『売れる D2C つくーる』、広告運用事業、そして『売れる AI シリーズ』と有機的に連動することで、売れるネット広告社グループ全体の LTV を最大化します。

制作した動画は、

- ・LP に実装され CVR を押し上げ、
- ・広告配信で CPA を圧縮し、
- ・データは AI に蓄積され、次の“勝ち動画”を生む。

——この自己進化型エコシステムこそ、売れるネット広告社グループが描く“動画×AI×D2C”の完成形です。



【自社 D2C で証明済み。「机上の空論」は一切なし】

本サービスで提供する動画制作ノウハウは、オルクス株式会社をはじめとする自社 D2C 事業で徹底的に検証・改善されてきたものです。

広告費ゼロでも Amazon3 冠を獲得した実績は、すべて「売れる構造」を正しく設計した結果に他なりません。

我々は、常に自ら実践し、勝利を証明したものしか外部提供しない。

この姿勢こそが、株主・投資家の皆様にお約束できる“誠実さ”です。

【今後の展望 — 動画を制する者が、D2C を制す】

短期的には、既存クライアントへのクロスセルにより、動画制作代行サービスの高収益化を加速。

中期的には、TikTok・ライブコマース・越境 EC 領域との融合により、動画起点のグローバル展開を本格化。

そして長期的には、AI による自動台本生成・動画最適化へと進化させ、「売れる動画」の民主化を実現します。

なお、本件が当社の連結業績に与える影響は現時点では軽微と考えておりますが、2026 年 7 月期の売れるネット広告社グループの連結業績にプラス寄与見込みです。

株主・投資家の皆様。

これはまだ序章に過ぎません。

静止画から動画へ、動画から AI へ——我々は常に市場の“半歩先”を取り続けます。

売れるネット広告社グループが描く、次なる成長曲線を、その目に焼き付けてください。

我々と共に、まだ見ぬ“爆益”の未来を掴み取りましょう。

以 上